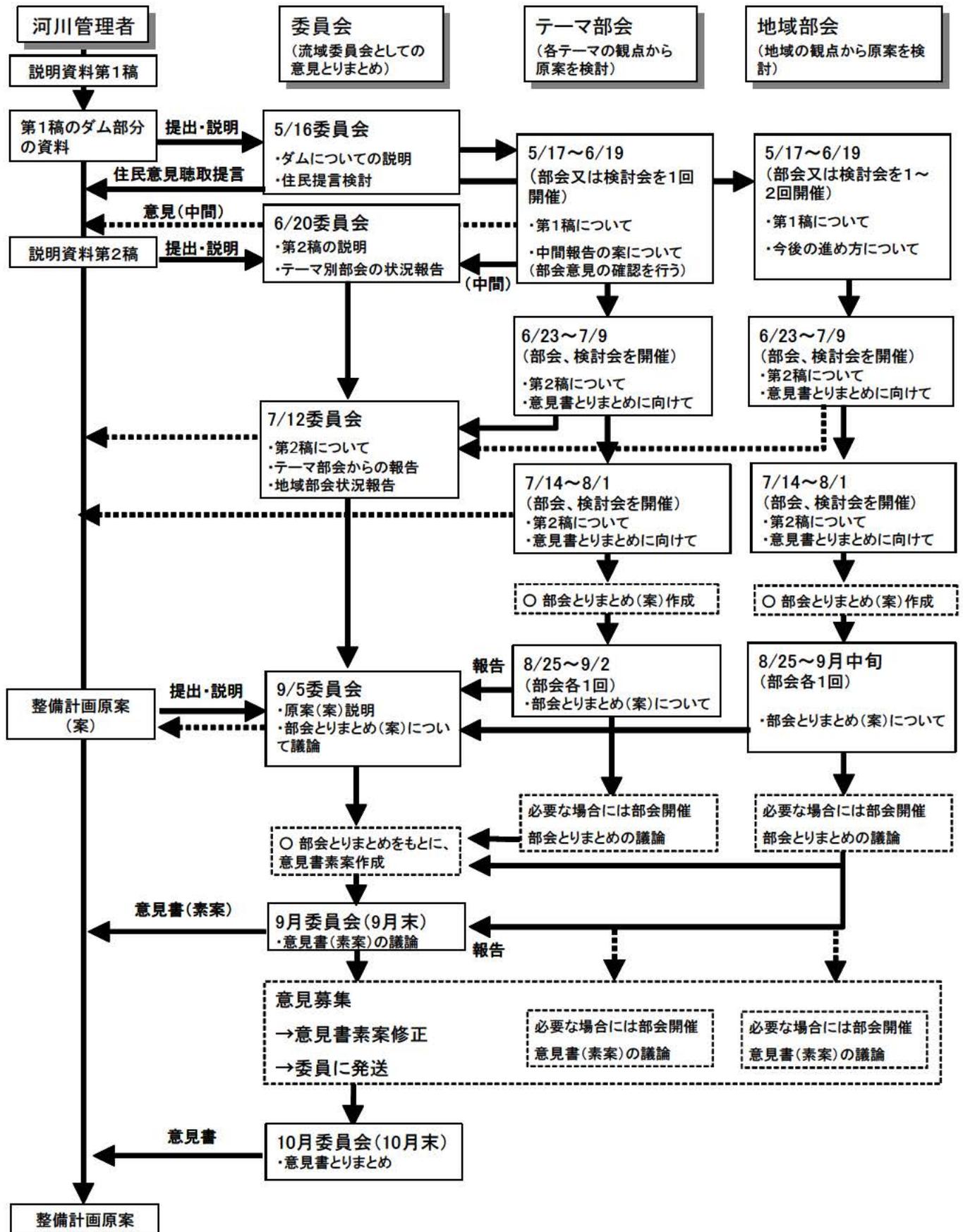




# 今後の進め方



意見書作成までの流れ（テーマ別部会、地域別部会の分担イメージ）

説明資料・原案の項目		意見書	テーマ別部会	地域別部会
		9月委員会に素案	8月末を目標に部会ごとの意見まとめ	9月頃を目標に部会ごとの意見まとめ
はじめに		<p>&lt;考え方について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 提言との乖離について</li> <li>○ 目標・方針について：環境保全の目標をつくるべき等</li> <li>○ 施策の構成について：□□に関する施策が抜けている等</li> <li>○ 総合的・複合的な考え方について：水量・水位・河川形状の考え方を明記すべき等</li> <li>○ スケジュールについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・追加すべき考え方、方針の記述</li> <li>・修正すべき内容と修正案</li> </ul>	<p>テーマ別部会とりまとめに対する追加、修正意見</p>
2章 現状の課題		<p>&lt;具体化・推進にむけた提案&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ガイドライン（実施計画、詳細検討の参考となるもの）</li> <li>○ 連携方策：他省庁</li> </ul>		
3章 河川整備の基本的な考え方				
4章 河川整備の方針				
5章 具体の整備内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業項目</li> <li>・事業に共通する考え方</li> <li>・場所が特定されない個別事業の内容</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業項目の設定について（追加、修正）</li> <li>・各事業の考え方についての指摘</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・場所が特定されている個別事業の内容</li> </ul>	<p>&lt;施策・事業の内容について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 実施／検討の妥当性</li> <li>○ 実施／検討の内容について：追加すべき内容／検討体制 等</li> </ul>	<p>地域別部会検討に対する指摘等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策・事業の内容について（妥当性や追加すべき内容、実施場所、スケジュール、検討体制等）</li> </ul>

地域別部会とテーマ部会の役割分担（第23回、第24回運営会議結果報告より）

地域別部会：個別事業（実施場所が明記されている事業）を検討

テーマ部会：流域全体に係わる内容（実施場所が明記されていない事業等）を検討

意見書については、各テーマ別部会のとりまとめを元に骨格を作成し、地域別部会のとりまとめを追加してまとめていく。テーマ別部会が地域的な観点での検討が必要と判断した内容については、地域別部会で審議する。また、地域別部会からテーマ別部会への審議依頼も有り得る。

5章「具体の整備内容」における具体的施策の記述内容（「実施」「検討」「見直し」と部会での検討方向

説明資料での記述	左記施策の扱い (説明資料(第1稿)「はじめに」より)	委員会として提出する意見書の記述方向および委員会、部会での議論方向
「実施」	具体的施策で「実施」と記述する施策は今後速やかに実施していく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施の妥当性 (実施すべきでない/ についての検討から始めるべき等)</li> <li>・実施内容(具体的整備内容シートに記載)への意見 (実施場所を に変更すべき/規模を縮小すべき等)</li> <li>・実施にあたっての留意点 ( が起こった場合には、 すべき等)</li> </ul>
「検討」「見直し」	「検討」「見直し」と記述した施策は、今後検討・見直しを行い、実施段階になった時点で、流域委員会や関係住民、関係地方自治体等の意見を伺ったうえ、決定する施策である。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検討の妥当性 (検討に値しない/検討ではなく、 の内容で実施すべき等)</li> <li>・検討内容(具体的整備内容シートに記載)への意見 ( についての検討を検討項目に加えるべき/1年以内に実施するかどうか判断すべき/対象地区に を加えるべき等)</li> <li>・検討にあたっての留意点</li> </ul> <p>なお、「検討」「見直し」とされている事業については、左記記述のとおり、今後実施段階となった時点で再度その妥当性が検討される機会がある。</p>